

福祉部会の報告

## 男性の料理教室

1月13日(金)、「男性の料理教室」を開催しました。

当日は厳しい寒さの中、意気軒昂な男性12名が参加し、ギョウザ、切り干し大根の辛し和え、すまし汁の三種類に、エプロン姿で挑戦。食生活改善推進協議会の役員の皆様方の優しく温かい指導のもと、慣れない手つきで精一杯汗を流しました。

参加者からは、「おっかなびっくり始めたけれど、仕上がりは上々」とか「店を出せるじゃないかと思うほどうまいった」、「今度は家で孫にも作ってやるか」など、大好評でした。



料理に精出すオトウさん

## サロンセミナー



この事業は今年度の新規事業です。各地区の「お茶のみサロン」の状況について、情報交換しながら福祉推進員を中心に地域住民の絆をより強く結ぶため、町の縁側づくりの一環として、2月1日(水)開催しました=写真。

前半は、長野市社会福祉協議会の松本地域福祉係長の講演「各地区の特徴的なサロン活動の事例と推進員の役割」を拝聴しました。

後半は、各地区の活動状況及び若槻地区内のボランティア会(ひだまりの会、つみくさの会)の皆さん方ともお茶を飲みながら話し合いました。それぞれに現実に合った新たな事業展開や課題が見つかったものと思います。

## 親子でふれあう何でもトーク

毎月第4金曜日に行われている「お母さんの何でもトーク」が1月27日(金)に若槻コミュニティセンターで開催され、20名の参加がありました。

福祉部会と民生児童委員協議会の共催の事業で、3歳児未満の親子を対象に行います。

普段は、大勢の幼児が仲良く遊んだり、お母さんも加わったり、広い部屋での活動のため、ストレス発散にも最適です。

また、保育士さんが参加する機会もあり、手遊びやリズムに合わせてアンパンマン体操を行ったり、気がつくとなあという間に時間が経ってしまいます。

皆さん気軽に参加しましょう！



お母さんと一緒に手遊び